

2006年5月1日

各位

株式会社メイテック
 代表取締役社長 西本 甲介
 東京都港区赤坂8丁目5番26号
 (コード番号9744 東証・名証第一部)
 (URL <http://www.meitec.co.jp>)
 問合せ先 広報部長 足立 博之
 (TEL 03-5413-2600)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2006年2月13日に公表した2006年3月期(2005年4月1日～2006年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 連結:2006年3月期業績予想数値の修正(2005年4月1日～2006年3月31日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想(A) | 83,300 | 12,500 | 12,500 | 6,650 |
| 今回修正予想(B) | 83,300 | 12,500 | 12,500 | 5,300 |
| 増減額(B-A) | 0 | 0 | 0 | -1,350 |
| 増減率(%) | 0 | 0 | 0 | -20.3 |
| (ご参考)前期実績(2005年3月期) | 79,120 | 12,289 | 12,190 | 4,707 |

2. 修正の理由

<日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社が保有する株式の評価減>

当社の連結子会社である日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社は、ドレーク・ビーム・モリン社(米国)のライセンス会社であることから、ドレーク・ビーム・モリン社(米国)のホールディングカンパニーであるゴンドラ・ホールディングス社の株式(取得原価:1,050万ドル)を保有しています。2006年4月28日に、ゴンドラ・ホールディングス社より、同社保有の営業権他無形資産の減損処理を検討中であり、これにより純資産が最大98%下落するとの連絡を受けたため、当社の判断として、当該株式の100%の評価減を行い、特別損失に計上することといたしました。

なお、本件に関しては、ゴンドラ・ホールディングス社の株式について、当該会社の主要株主において35%の評価減を行うという情報も参考としています。

* 当該株式の評価減:11億27百万円(取得原価:1,050万ドル)

3. 2006年3月期・期末配当金について

今回の連結当期純利益の下方修正要因は、連結キャッシュフローには影響がないため、2006年3月期の配当金につきましては、従前予想であります1株当たり年間90.5円(中間:44円、期末:46.5円)を変更いたしません。

以上